

# 事業評価シート（平成23年度分）

## 1. 事業の位置付け

事務事業名	防災訓練強化事業		
事業担当	防災危機管理部 防災危機管理課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'05	基本目標5 安全で、みんなが快適に暮らせるまち	
	'01	①〈安全〉災害に強い安全なまちづくりを進める	
	'01	1 安全に対する意識を高める	
根拠法令等	平塚市地域防災計画		
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託: <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】【協働: <input type="checkbox"/>		
目的・目標		事業の概要	
自主防災組織や防災関係機関などによる実践的な訓練を実施し、自分たちの地域は自分たちで守る防災活動に取り組んでいます。		防災力の向上のため、自主防災組織や防災関係機関などが、災害時に迅速かつ的確な防災活動を行うことができるよう、実践的な防災訓練を実施します。	

## 2. 事業の検証

活動指標①	指標名	防災訓練等実施団体数			単位	団体
	説明・算定式	(平成23年度まで)				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標	240	240	240		
	実績	98	49	113		
活動指標②	指標名	防災訓練等実施回数			単位	回
	説明・算定式	(平成24年度から)				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標				240	
	実績					
成果指標①	指標名	防災訓練等参加者数			単位	人
	説明・算定式	(平成23年度まで)				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標	7000	8000	5000		
	実績	6483	4661	8498		
成果指標②	指標名	自主防災組織と地域団体が連携した訓練を実施した回数			単位	回
	説明・算定式	(平成24年度から)				
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	目標				60	
	実績					
進捗状況	③：遅れている					
	遅れている理由	防災訓練実施に対する働きかけが十分ではなかったため				
平成23年度の主な取組と成果						
実践に即した訓練の実施により、災害時に最も必要な地域の防災力の強化と個人の防災意識の高揚を図りました。また、市民の関心が高い津波に関連した防災訓練等を展開し、自主防災組織の意識の高揚を図りました。						
平成23年度の検証結果	A：成果があがった					

事業分析	項目	分析の視点	先の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	実践的な防災訓練を実施することで、市民の防災意識を向上することは、被害を軽減するために必要です。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	防災訓練を通じて、自主防災組織の機能の確認や、実効性を検証することで、自主防災組織活動の円滑化が図れます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input checked="" type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	市民一人一人が日常及び災害発生時に「自らが何をすべきか」を考え、災害に対して十分な準備を高めることができます。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	市民、自主防災組織を対象にした訓練を見直し、災害による被害を軽減するため、災害時に自主防災組織が主導的な活動ができるようにします。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析		災害時に主導的な活動ができる自主防災組織であるために、より実践的な訓練等になるように働きかけるとともに、防災組織の役割を意識し、他機関との連携を含めた実践的訓練を実施する必要があります。		

## 3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成21年度 決算額	平成22年度 決算額	平成23年度 決算額	平成24年度 予算額
事業内容		自主防災訓練、土砂災害対策訓練などの実施	自主防災訓練、土砂災害対策訓練等の実施	自主防災訓練、土砂災害対策訓練等の実施	関係機関と連携を図った自主防災訓練、津波避難訓練等の実施
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	392	277	284	262
事業費 (A)		392	277	284	262
執行率 (%)		85.78	80.29	83.53	
内訳	職員 (人)	1.15	1.15	1.15	1.45
	再任用 (人)	0.30	0.30	0.30	0.70
人件費 (B)		10,645	10,521	10,328	14,004
フルコスト (A+B)		11,037	10,798	10,612	14,266

## 4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成25年度の取組方針	自主防災組織を主体とした実践的、効果的な訓練を各地域で実施することにより、自主防災組織体制の実効性を検証し、災害時に個人として、また、自主防災組織として何ができるかを確認し、それぞれの防災力のレベルアップを図ります。
課長コメント	災害時に市民及び自主防災組織が迅速かつ確かな防災活動が行えるよう、日頃から実践に即した訓練を実施し、行政、関係機関との連携を図っていきます。